

R5 年度 学習の手引き（シラバス）

2	学年	教科・科目	情報・情報 I	単位数	2	担当者	永島
---	----	-------	---------	-----	---	-----	----

1、教科書・副教材

教科書 高等学校 情報 I（数研出版）
 副教材 高等学校 情報 I サポートノート（数研出版）
 副教材 ミニマニュアルシリーズ プログラミング入門 Python 編（数研出版）

2、科目の目標

情報化社会が進展していく中で、さまざまな情報を理解できる力、実践する力、評価する力を形成し、公序良俗に反することなく豊かな社会の創造を実現できる学力を身につける。

3、学習の計画

		学習項目	学習のねらい	時数	考查範囲
前 期	4月	情報社会の問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の特徴と、情報社会がもたらした社会の変化について学ぶ。 ・問題解決の方法を知り、集めたデータを加工・編集する方法を学ぶ。 	35	中間 考查
	5月				
	6月	コミュニケーションと情報デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの手段としてのインターネットの仕組みを理解する。 ・アナログとデジタルの違いを理解し、デジタル化の仕組みを知る。 		期末 考查
	7月				
	8月	コンピュータとプログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの仕組みや情報の表現について理解する。 		
9月					
後 期	10月	情報通信ネットワークとデータの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じたアルゴリズムを考えて適切に表現することができるようになる。 	35	中間 考查
	11月		<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの仕組みや構成要素について理解する。 		
	12月		<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティについて正しい知識を身につける。 		期末 考查
	1月		<ul style="list-style-type: none"> ・情報システムが提供するサービスの効果的な活用について理解する。 		
	2月				
3月					

4、評価の方法・観点

		評価の観点の趣旨	主な評価方法
知識・技能		情報及び情報産業の意義や役割を理解しているか。	定期 考查
思考・判断・表現		基礎的・基本的な知識・技術を活用し、適切に判断しているか。基礎的な知識・技術を身に付け、成果を的確に表現しているか。	定期 考查、課題
主体的に学習に取り組む態度		情報の各分野に意欲的に取り組んでいるか。	グルー プワーク等、課題

5、学習にあたっての注意とアドバイス

自らが情報化社会の中で生きていくために使える知識を得るとともに、大学入学共通テストの科目の1つに加わることをしっかり意識し、大学入試にも対応できる学力を身につけましょう。